

ドンキーワールド 設立 25 周年記念号

障害があっても町の中で働きたい

ドンキーワールドの25年は私のこれまでの人生の二分の一になります。その間にはいろいろなことがありました。

ドンキーワールドは「障害があっても町の中で働きたい」という自分たちとその親の熱意の元に諫早市八天町竹の下アーケードに出来た小さなパン屋です。

最初のうちは小さなパン屋で頑張っていました。働く仲間も増えて働く箇所を拡大して部門を作りました。パン部門の拡大から始まり、印刷部門の設置、軽食喫茶タックというレストラン、フラワーショップ木古里と25年間でどんどんと大きくなりました。

ここまでくるには大変で涙がこぼれる時もありました。その中でも一番辛く悲しかったことは、その人のことを思ってしてあげたことを逆恨みされたことです。

逆に一番嬉しかったことは、ドンキーワールドでいろいろと学んだ人が一般企業で働いていることです。通り過ぎていった嬉しかったこと悲しかったことは、今ではすべて私の大切な宝物です。

そして25年間、陰となり関わってくれているなかまと商店街の皆さんに心から感謝しています。これからも障害を持つなかまたちが、もっと住みやすく働きやすい町にしていきたいです。

ドンキーワールド設立者 大賀 誠



▲家族と一緒に（筆者は前列中央）

ドンキーワールド設立 25 周年記念号 目次

障害があっても町の中で働きたい 大賀 誠 …… 1	25 周年記念 10 年以上表彰者のことば…3～5
商店街とともに地域発展を願う	宮浦 満・泉 桃子・田中 克将・田中 恵・平古場 晃 池本 学・才木 真由美・福地 常保・池田 秀春
諫早中央商店街協同組合連合会 代表理事 平野 吉隆 …… 2	
小さなパン屋さん 25 年間の思い出	地域で働く私たち…… 6～7
特定非営利活動法人マンボウの会 会長 庄子 裕子 …… 2	ドンキーワールドの歩み…… 8



商店街とともに地域発展を願う

諫早中央商店街協同組合連合会

代表理事 平野 吉隆

ドンキーワールド様、設立25周年、たいへんおめでとうございます。私も栄町商店街協同組合、及び諫早中央商店街連合会は、福祉事業者の方々と共に、この街中に、出店、催事を行っていただき、これも商店街の活性化と考え、交流人口拡大の為、たいへんなご協力をいただいております。日頃よりのご協力、あらためまして感謝申し上げます。

また、本年10月末に完成しました東西街区再開事業の、東街区の「いさはや市場」内に、常設の売場を開設いただきました。就労支援の方々の品物を展示販売していただくことも、また、ありがたいと思っております。

今後とも、色々の催し事にも、ご協力お願いを申し上げ、設立25周年のお祝いの言葉にかえさせていただきます。

小さなパン屋さんと25年間の思い出

特定非営利活動法人マンボウの会

会長 庄子 裕子

平成9年(1997年)8月中旬の暑い日、八天町アーケードの小さなパン屋さんに入ると、大賀誠さんのパソコンを囲んで話し合っている数名のなかまがいました。平成6年の11月に開店し3年目を迎えた「街の中で働く障がい者の小さなお店ドンキーワールド」です。最初に足を入れた時、「ここは大丈夫かな？」という思いが浮かんできました。なぜなら、そこにいた障がい者たちには、活気がなくマンネリ化みたいな雰囲気がかかっていたからです。そういうこともあって創立者の一人である光野さんから、大阪でグループホームの設立の支援をしていた私に誘いがあったのでしょ。う。

私が大賀誠さんと最初に出会ったのは、今から51年前の春だったので、彼が9才頃だったと思います。この時の出会いは3か月ぐらいで、重症心身障害児施設みさかえの園(現在の「むつみの家」)で、大賀さんはやんちゃ盛りの男の子たちのグループのリーダー的存在でした。その後は直接的な関わりはありませんでしたが、数回、出会っています。

この時は、小さなパン屋さん設立の趣旨=『どんなに障害が重くても、地域の中で生きる、そして、働く』という大賀さんたち設立者の思いを知り、重症心身障害児施設のこどもたちのためにも、ここでやれるだけのことを彼らと一緒にやってみようと思決心したことを思い出します。

お金も知人もほとんどいない諫早で、ドンキーワールドがここまで発展してきたのは、ひとえに商店街のみなさまのご支援によるところが一番大きいもので、それに対しては、感謝してもしきれないものがありますが、今回は感謝状という形で残しておきたいと思ひます。そして、継続は力なりを身をもって実践してきたドンキーワールド設立25周年記念式典で表彰される利用者^{さん}と職員^{さん}の皆さまにも、マンボウの会の代表として心から感謝しております。

この表彰式を機に、彼らを含めたマンボウの会のすべての会員が、ドンキーワールドのこれからの25周年の発展に向かっての大きな力になることを願っています。ドンキーワールド設立25周年、本当におめでとう！！

25周年記念 10年以上表彰者

利用者

大賀	誠(25年)	ドンキーワールド/印刷部
宮浦	満(11年)	ドンキーワールド/パン部
泉	桃子(11年)	タック
田中	克将(11年)	タック
田中	恵(11年)	タック
平古場	晃(11年)	アンテナショップ・タック
池本	学(11年)	ドンキーワールド/パン部
才木	真由美(11年)	タック

職員

福地	常保(11年)	ドンキーワールド
池田	秀春(10年)	ワークスペース木古里



宮浦 満

10年以上で表彰とのことですが、特に何もしていません。ただ10年通っ

ただけです。2つほどトラブルが発生したくらいです。

1つは、健康診断で糖尿が見つかったことです。

もう1つは、風邪によるひどい咳こみで背骨の椎間を圧迫骨折したことです。予防の薬は飲んでいますが、現在はほぼ完治しております。

これからも、皆様と共々20年を目指してがんばります。



泉 桃子

いろいろな仕事を教えてくれてありがとうございます。はじめてドンキーにきたときはわからないこともありました。いろい

ろな人がパンを買って行っ

てくれても覚えきれなかった。(^-^)でも、みんなと一緒に楽しんで仕事をがんばりました。最初はチームワークがよくなかったけど、だいぶんチームワークがよくなってきました。これからも明るく笑顔で楽しく、みんなとがんばっていきます。これからもよろしくお願いします。



田中 克将

10年、あっという間でした。これからまた10年がんばります。ホールの仕事も7年になりました。回転焼きも作り続けて、12年になりました。

今後もホールの仕事をがんばります。ホールの仕事ができうれしいです。これからは、梅ヶ枝餅を作れるようになりたいです。



田中 恵

10年以上ドンキーワールドに通っていますが、いままで短かったような気がしています。よかったことは、梅ヶ枝餅を作れるようになったことです。手芸をすることもとても楽しいです。苦しいと

かつらいとかあまり思ったことはありません。これからも、梅ヶ枝餅づくりや手芸を楽しく続けていきたいです。



平古場 晃

光陰矢の如しというが、あっという間に、10年、長かった様な短いようでも、私の作業は、絵手紙を描

いたり、レストランタックでのコーヒークップ洗、グラス洗いだ、コーヒークップを2個3個ほど割った思い出も…。それに私はドンキーの職員の方々、仲間の方々に助けられてここまでこれた。本当にありがたい感謝です。これからも、がんばっていきます。



池本 学

私がドンキーワールドにお世話になって、あっという間に十数年が経ちました。その間、いろいろなことがありましたが、それもみな楽しい思い出となっています。私も体力的、年齢的なものから、そんなに長く働

けないと思いますが、その日が来るまでは一生懸命頑張りたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

才木 眞由美

ドンキーに通い始めて10年以上が経ってしまいました。今まで何も考えないように過ごしてきました。改めて「何か一言を。」と言われて、立ち止まり、過去を振り返るキッカケを与られました。

思えば、私が脳内出血で倒れて右半身麻痺という障害を受けてから、2020年2月で20年になります。無気力な数年を過ごし、少し前向きになり始めて出会ったのが、ドンキーワールドでした。

今では大家族のドンキーワールドグループですが、当時は数人の作業所でした。

10年間、お花見や旅行にも連れて行っていただき、日々の送迎等々、職員の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

一般社会ではとっくに退職している年齢ですが、もうしばらくタックでお仕事させてください。



福地 常保

私もあと1年ちょっとで古希を迎えます。まあ、長い間生きてきたと思います。ドンキーワールドも25年を過ぎ、いろいろな想いが浮かんできます。

ドンキーワールドに最初から関わっているのは大賀君だけです。私と大賀君との接点は、彼がNHKの福祉番組に応募し採用され、東京のNHKの番組のスタッフが来諫し、いろいろと取材する中でランチをよく食べるとのことで、私とその当時ダイエーにテナントとして入店していた店に、スタッフとともにやってきて、ここで良く食事をしますとのこと。私はビックリして、なんで！！と思いました。そもそも彼が私の店に来たのは1回しかなかったのですから。そして、撮影し、後日全国放送され、私も昼食シーンで全国デビューしました。この番組で大賀君は諫早で深く認知され、今日にいたっています。

大賀君は人生の半分ぐらいをドンキーワールドで過ごしています。ドンキーワールドのウォーキング ディクショナリーです。

そして、彼にはいろいろと逸話がありますが、今回はこれくらいにして楽しみは次回で。水戸納豆の常ちゃんでした。



▼開所当初のドンキーワールド



池田 秀春

25周年おめでとうございます。私は26歳の時からドンキーワールドに勤め始め、今年の4月で早いもので10年が経ちました。

現在は、ワークスペース木古里で畑作業や剪定作業に取り組んでいます。これからもいろいろな経験を重ね、がんばっていきたいと思います。



▲ドンキーワールドで働くなかまたち (1997年)

私たちはこんな仕事でがんばっています！

ドンキーワールド



● パン販売部 (7名)

パン工房蓮三さんで作った天然酵母のパンを仕入れ、ドンキーワールド店舗やタック前の屋台、および2台の販売車で毎日7～12か所で販売しています。各種イベントや行事にも出店してパンを販売しています。お気軽にお声掛けください。

● 印刷・デザイン部 (2名)

パソコンによる名刺やはがき、チラシなどの簡易印刷。大判プリンタで作成するのぼりやポスター、横断幕の印刷。また、印刷業者との連携による情報誌の印刷も受注しています。

ただいま、年賀状受付中！！



● レストラン・タック (12名)

日替わり定食

A 定食：お肉がメイン

B 定食：お魚がメイン

☆ご飯とおみそ汁はお代わり自由です。コーヒー付きでなんと500円！その他に、回転焼き(80円)と梅ヶ枝餅(100円)

も販売しています。水曜日はサービスデーで回転焼きと梅ヶ枝餅は20円引きです！！



● アンテナショップ・タック (4名)

諫早市内外 23 か所の障害者施設事業所商品 (雑貨や食品など) を販売しています。また、パステル画やデコグラスの教室もあり、どなたでも参加できます。1F・2Fともに、月替わりのギャラリースペースを設けており展示即売しています。

※ギャラリー利用もお気軽におたずねください。



1Fギャラリー



2Fギャラリー

ワークスペース木古里



● 木工・革・陶芸部 (7名)

木工では棚やマルチボックス、木のぬくもりのあるデザイン椅子などを作っています。革製品づくりではキーホルダーや編み上げブレスレット、財布などを作っています。陶芸では器だけでなく、ユニークな土偶・フクロウなどや、光の漏れ具合やデザイン性が要求される行燈を作っています。

● ガーデニング・園芸部 (5名)

日ごろはガーデニングや剪定、野菜作りなど、そとの仕事が主な活動部門ですが、耐火レンガを削って器を作って苔玉を乗せた寄せ植えも販売しています。

● ビーズ手芸部 (10名)

星型のキーホルダーやカラフルなブレスレット、ネックレスなど、技術もかなり向上してきました。今では眼鏡チェーンなどいろいろな作品を作っています。

ドンキーワールドの歩み

- 平成 6年11月(1994) ドンキーワールド設立(竹の下アエルアーケード)
- 7年 4月(1995) 小規模通所作業所の承認
- 9年11月(1997) 作業所通信『買って頂戴』1号発行
- 12年 2月(2000) リフト車の寄贈をうける(24時間チャリティーテレビ)
- 12年 4月 三連自動ドア設置
- 13年 5月(2001) トイレ改装、下水道工事(ヤマト福祉財団基金)
- 15年12月(2003) ホームページ開設
- 18年 8月(2006) 作業所の拡張改築工事
- 18年 9月 「特定非営利活動法人マンボウの会」承認
- 19年 4月(2007) 地域活動支援センターに移行
- 20年 4月(2008) 障害者福祉サービス事業の多機能型事業所(定員20名)に移行
就労継続支援B型(14名)・就労移行支援(6名)
- 20年11月 ドンキーワールド設立15周年記念映写会
- 21年 4月(2009) パン販売用軽自動車の寄贈をうける(日本財団基金)
- 21年 9月 就労移行支援事業所を移転(栄町アエルアーケード)
回転焼き&軽食喫茶タック
- 11月 作業所通信『買って頂戴』から『タック&ドンキーワールド』35号に変更
- 22年10月(2010) 就労継続支援B型(定員20名)に統合
就労移行支援事業を廃止し就労継続支援B型事業に合併
- 23年 4月(2011) 木古里作業所新設(ドンキーワールド 従たる作業所)
- 24年 7月(2012) 作業所通信『タック&ドンキーワールド』から『マンボウ通信43号』に変更
- 25年 4月(2013) アンテナショップ・タックの新設(出張所の拡張)
(アンテナショップ内にギャラリーを設置)
- 28年 4月(2016) ワークスペース木古里(就労継続支援B型事業所)定員20名
(従たる作業所を廃止して長崎市の承認を受ける)
- 30年 7月(2018) ギャラリー・タックの設置
(タックおよびアンテナショップの2階に、市民のアンテナショップとしてオープン)
- 令和 1年11月(2019) ドンキーワールド設立25周年記念式典(ホテル センリュウ)
『マンボウ通信58号』25周年記念号を発行

特定非営利活動法人マンボウの会の事業所

✿ ドンキーワールド(就労継続支援B型事業所)

〒854-0011 長崎県諫早市八天町6-17
電話・FAX(0957)22-9569

タック(ドンキーワールド出張所)

〒854-0013 長崎県諫早市栄町3-22
電話・FAX(0957)23-2461

アンテナショップ(ドンキーワールド出張所)

〒854-0013 長崎県諫早市栄町3-22
電話・FAX(0957)47-5605

✿ ワークスペース木古里(就労継続支援B型事業所)

〒851-0136 長崎県長崎市平間町1248-2
電話・FAX(095)838-8738

法人事務局

〒854-0011 長崎県諫早市八天町6-17
電話・FAX(0957)46-5858

発行責任者 NPO 法人マンボウの会 庄子 裕子
紙面編集 ドンキーワールド 印刷部 山根 順子